

19の顔と声

このコーナーは、蒲田東地区十九の町会・自治会からコラム・随筆等を、寄稿していただいております。今号では自由課題で記事をお願いしました。

町会の消火隊に入隊して

蒲田二丁目東町会
鴨井 從雄

退職をきっかけに副会長から町会消火隊入会の話があり、少しでも町会の役に立てればという思いから入隊、市民消火隊・操法発表会参加までの苦労談を紹介します。

ポンプ操法発表会実施要領に基づき指揮者の号令に従い報告、連絡を行いながらの操法訓練で、指導を受けたその時は分かったつもりでも次の訓練では同じ間違いを繰り返して、月一回の訓練では無理だという隊員の一一致した意見で、集中的に訓練を実施して発表会にやっとな間に合



市民消火隊訓練

いました。訓練中に思ったことは、駆け足で息が上がったこと、基本的な簡単な動作が吐嗟にできなかったことなど、年齢を痛切に感じました。発表会に向かっただけですが、一丸となって取り組んだ後のビールの味は格別でした。今後も隊員一同「継続は力なり」を実践して行きます。

南蒲田二丁目町内会サポーター
南蒲田二丁目町内会
菅原 三音子

最初は町内会と小学校のPTAさんとの連絡係から関わり始めた町内会活動。当町内会は、夏祭り・盆踊り、運動会・餅つきその他、年2回の防災訓練等、多数の行事があります。

行事が多くなれば、運営上必要なのは、お手伝いの手。そこで昨年、「南蒲田二丁目町内会 サポーター」部門を立ち上げました。サポーターの方は、従来の町会役員さんとは異なり、興味のある行事や行事の日程と都合が合った時にお手伝いに参加して

頂くというような、いわゆる町会の応援団です。無理なく行事に参加して頂く形式を取り入れたことで、若い年代の方々も多数サポーターになって頂いています。大規模災害や大きな震災が懸念されている今日、様々な年代の方が行事を通じて交流を持ち、地域コミュニティを深めるきっかけづくりに繋がっていけば幸いです。

蒲田小学校近くに住んで70年
蒲田一丁目自治会
矢野 光

私は、一昨年母親の葬儀を行った際、蒲田一丁目自治会の皆様に一方ならぬお世話頂きました。改めて紙面を借りて御礼申し上げます。蒲田は歴史・伝統の町です。私が蒲田への思いが強いのは日本映画史上最高の大女優、「高峰秀子」さんが子役時代に蒲小に通学していた事です。私の蒲小当時、先生が「高峰秀子さんが蒲小で勉強していたけど、君達より勉強していたよ」と発破を掛けられたのを思い出します。その後学校で「二十四の瞳」の映画を観に行き、感動し大泣きしました。

私は、皆様の生活向上にお役に立ちたいと思っています。宜しくお願い申し上げます。

くお願い申し上げます。時を経て、今
蒲田四丁目町会
鷹取 シホリ

2020年、半世紀あまりを経た二度目の東京五輪、待ったなしの準備が進む。それにしても、東京は世界に類を見ない変り身の早さで再開発をくり返す。羽田空港のお膝下、蒲田もその例外ではない。かつては地域活動の担い手でもあった個人商店が健在で、人と地域をつなぐ強い力があつた。

地元の子供達から「かいがら公園」の愛称で親しまれている「仲蒲田公園」、若木が植えられ、遊歩道が整い、球技にはネット対応、見通し明るい公園に生まれ変わりました。長きに亘り今に続く町会活動は公園とともにあります。

想定したくはないが、首都はいつか大地震に襲われる、を意識しながら生活する様になった。寸刻を争う災害、「備え」はまだ続く。

シニアクラブ「ほがらか会」の活動
蒲田本町一丁目町会
山田 武裕

ほがらか会には複数の活動サークルがあり、今回は散歩の会を



散歩の会 金沢文庫 称名寺にて

紹介します。会員の方々は段々と高齢化し、あまりハードな運動は難しくなっています。散歩の会では気軽に参加出来るように歩く時間は2〜3時間程、速さも散歩ペースで途中での参加や帰宅も自由です。コースは神社や公園巡り、川沿いや海辺、歴史探訪等、季節も考慮し選定しています。計画は事前に担当や会員が集まり、行き先やルートを話し合います。その後、数人で下見して詳細を決めます。参加者は10〜20名程度で、健康と心の癒しが得られ、又参加したいと思って頂ければ良いと思っています。他の活動サークルも同様ですが、上下関係は作らず、会員同士の絆を深め広げていきたいと思っています。

町会の一員として出来ること...

本蒲田一丁目町会

白居 徳子

私はいま、本一の青少年部の部長として主に町会の子どもを対象としたイベント(夏休みのレクリエーションやXマス会他)を担当させていただいています。夏レクには『ミニミニえんにち』という縁日風にした催し物を青少年部の方々に協力を得て行っています。

今年もですが皆んなで話し合い趣向を変えたり、子どもたちにも少しでも楽しんで貰える様に頑張っています。

しかし以前の私は、自分の子どもが住んでいる町会や近隣の町会にお世話になつていたもの、町会の方々がどの様な事をしているかという事を考えた事はありませんでした。

町会の仕事に携わる様になり蒲田地区の町会の方々が地域の為に色々な形で動いている事を知りました。今まで私自身や子どもがお世話になつてきて今後は少しでも地域の力になれたら良いなと思っています。

ああ!勘違い

東蒲田二丁目南町会

杉浦 豊

「社会を明るくする運動」の蒲田東地区地域集会を終えた帰り道、町会大御所のS氏に誘われ打ち上げ会場へ。既に二軒目。美味しいお酒に楽しいS氏の話にと、ほろ酔い機嫌。

二軒目の店はS氏にとつてはなじみの店だったが、私にとつては初めての店だった。

暫くすると、ツツツと女店員が私のそばにやってくる。「これからまたどこかに行くんですか?と、妙な聞き方。変だな?私を誘っているのか...。半ば期待しながらも、「家に帰るだけ!」と素っ気なく答えると、さらに私の耳元で「それならいいんですが、ポロシャツ裏返しに着ていますよ!」だつて。

ギャフン!勘違いに恥ずかしいやら、おかしいやら、慌ててトイレに飛び込んだのでした。

どうりでポロシャツの胸のボタンが留めにくかったこと。女店員の「小さな親切」、これこそ社会を明るくする運動の一環

と感じた目でした。(大変お世話になりましたS氏につきましては昨年四月、残念ながら天国に旅立たれてしまいました。謹んでお悔やみを申し上げます。〓合掌〓) 生きる 南蒲田三丁目町会 宗像 正治

スバクタルな集合住宅 蒲田公団自治会 前田 金野

私達の住む公団は、世界に誇るディーゼルエンジン発祥跡地に建つ14階5棟から成ります。一号楼 眼下に京浜東北線、東海道線が走りその先に多摩川、武蔵小杉の高層住宅、オフィスビル、遠く丹沢、大山、富士山を望み、特に夕景は心奪われる絶景です。二号楼 環八が走り、東京タワー、スカイツリー、ビルの中に吸い込まれる羽田の着陸、何より南向きの部屋を渡る涼風は、クーラーもいらぬ程です。

着任のごあいさつ 蒲田東特別出張所 所長 塩沢 昇



本年4月に、蒲田東特別出張所の所長に着任いたしました塩沢と申します。 昨年度発行の「かまた東」創刊50号の記念紙は、蒲田東地区の今昔写真の掲載もあり大好評であったと聞いております。「蒲田むかしばなし」は蒲田の歴史をひもときながら解説され

みんなで作らしよう
第3回
防災運動会
まもりん
ピック
蒲田東

日時 平成29年10月1日(日)
 9:00(開場)~12:30
 場所 大田区総合体育館
 主な競技
 ・防災宝さがし
 ・バケツリレー 等
 防災に関する様々な競技を通して、
 子供も大人も楽しく防災の知識を
 身につけましょう!

受賞のお祝い



◎旭日単光章
 南蒲田二丁目町内会
 会長 田中 實様

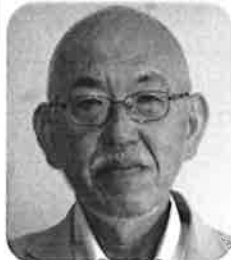


◎消防総監賞
 蒲田東口町会
 前会長 藤田 静男様

旭日単光章は国家又は公
 共に対し功労のある方で顕
 著な功績を挙げた方に授与
 されます。

田中實会長は、昭和59年
 から南蒲田二丁目町内会会
 長を務められ、地域活動に
 多大な貢献をされています。
 受賞おめでとうございます。

新任自治会長紹介



蒲田一丁目自治会
 佐々木 一夫会長

藤田静男前会長は長年に
 わたり蒲田防火防災協会副
 会長を務められ、火災予防
 思想の普及を行うなど地域
 防災に多大な貢献をされま
 した。受賞おめでとうございます。

子どもガーデンパーティー



たくさん跳んでひまわりの種を
 もらおう! (ガーデンパーティー)

子どもガーデンパーティーが平
 成29年4月30日(日)、萩中公園
 で開催されました。当日は天候に
 も恵まれ、やさそば、綿菓子など
 の模擬店や管内3地区の中学校が
 参加した吹奏楽部の演奏など様々
 な催し物で賑わいました。多くの
 関係団体のご協力のもと、今年
 過去最多となる13203名の方々
 が参加され、大盛況でした。

地域集会

平成29年7月9日(日)、大田
 区民ホールアブリコで第67回「社
 会を明るくする運動」地域集会が
 開催され、300人以上の方々が
 集いました。

南蒲田小学校五年一組の協働作文
 「気持ちのよい町づくり」の発表
 に続き、窪寺校長が現在の南蒲小
 学校の地域活動への取組みについ
 てお話しされました。
 また第二部では、シンガーソ
 ングライター アミアイリさんの講
 演「活き活き塾」が行われ、講師
 と会場が一体となった楽しいひと
 としとなりまりました。



アミアイリさんの講演

編集後記

大田区の高齢化率は現在20%を超え、団塊の世代が平
 成37年には75歳以上になるそうです。へ子供叱るな、来
 た道じや 老人笑うな、行く道じや」と申しますが、行く
 道を生き生きと歩むためにシニアクラブの皆様は色々な
 活動に参加、多くの方々を知り合い楽しそうに談笑して
 いると聞きました。

そこで、今号の一面は蒲田東地域シニア会・三浦盛衛会
 長にご寄稿頂きました。シニアクラブへの入会を躊躇さ
 れている方にとっては、背中を押して下さる一文です。年
 を取るに食事できえ億劫になりがちですが、三浦会長が
 呼び掛ける「さあ体を動かしましょう、おしゃれをしま
 しょう、外出しましょう」を毎日、ご自身に声掛けし
 てみてはいかがでしょう。

編集委員長	本蒲田一丁目町会	中台 陽一郎
副編集委員長	蒲田一丁目自治会	杉山 敬次郎
編集委員	東蒲田一丁目自治会	笠原 義孝
	東蒲田二丁目町会	藤井 香子
	南蒲田一丁目自治会	佐藤 昌利
	蒲田二丁目自治会	服部 孝介
	蒲田東口町会	鈴木 敏弘
	東蒲田一丁目町会	笠原 信子
	蒲田三丁目町会	山崎 礼子
	蒲田本町二丁目町会	阿部 慶一
	東蒲田二丁目南町会	佐藤 慎一郎
	南蒲田三丁目町会	笹 千代子
	京浜蒲田町会	宗像 正治
	蒲田本町一丁目町会	林 幸男
	南蒲田二丁目町内会	小清水 三郎
	蒲田二丁目東町会	鈴木 國雄
	蒲田四丁目町会	※鳴井 從雄
	蒲田公園自治会	鷹取 シホリ
※新任編集委員	前田 金野	